

令和7年度関西プロモーション事業委託業務公募型プロポーザル審査要領

令和7年度関西プロモーション事業委託業務公募型プロポーザルの審査に関する事項を次に定めます。

1 審査の対象となる参加者

審査は、次の各号をすべて満たす参加者を対象に行います。

- (1) 別途定める「令和7年度関西プロモーション事業委託業務公募型プロポーザル募集要領」（以下「募集要領」という。）に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した参加者
- (3) 募集要領により、適正に書類を作成した参加者

2 審査の項目及び点数

審査員1人あたりの評価点数は340点満点とし、審査項目と審査項目ごとの点数は次のとおりです。

- (1) 業務に対する基本的な認識や考え方（計100点）
 - ① 業務全体について（70点）
 - ② K P I（KeyPerformanceIndicator：定量指標）（30点）
- (2) PRツール制作（50点）
- (3) 特設サイト制作及び運用（50点）
- (4) PR企画とメディアへのプロモート活動（70点）
- (5) 実施計画（30点）
- (6) 実施体制（20点）
- (7) 過去の実績（10点）
- (8) 経費見積（10点）

3 審査委員会

参加者から提出された企画提案書に基づきプレゼンテーションを行う審査委員会を開催します。

- (1) 日程、場所
日程：令和7年3月26日（水）～3月27日（木）予定
場所：オーテピア 4階ホール（高知県高知市追手筋2-1-1）
- (2) プレゼンテーション
 - ①プレゼンテーションの時間は1参加者あたり30分間（予定）とします。
 - ②プレゼンテーション終了後、審査委員からの質疑の時間を20分間（予定）設けます。
 - ③時間や順番は別途お知らせします。

4 審査の方法

- (1) 審査委員会では、提出された企画提案書と、審査委員会におけるプレゼンテーションに対する審査を行います。
- (2) 各審査委員は、別途定める「審査基準」に基づいて審査を行います。
- (3) すべての参加者の審査終了後、各審査委員の評価点数を合計した総合得点を算出し、総合得点が1,000点以上を獲得している上位の参加者から順に契約の候補者と次点者を決定します。

(4) 審査の結果、最高点の者が2者以上ある場合は、経費見積額が安価な者から順に候補者と次点者を選定します。

(5) 委託業務の実施に際して、企画提案の内容をそのまま実施することを約束するものではありません。

選定後は、候補者と県は、企画提案の内容をもとにして、業務の履行に必要な具体の履行条件などの協議を行います。この協議が整ったときには、随意契約の手続きに進みます。14日以内（予定）に協議が整わない場合は、次点者に選定された者が、改めて県と協議を行います。

(6) 参加者が1者の場合でも審査を行います。

令和7年度関西プロモーション事業委託業務公募型プロポーザル審査基準

審査の項目	配点	審査の視点
(1) 業務に対する基本的な認識や考え方	70	①業務全体について ア 本業務委託の仕様書に掲げる目的を理解し、本提案の狙いやポイントが具体的に記載できているか イ 仕様書に掲げる目的及び基本方針を踏まえて、 (ア) 本業務全体を効果的に展開するための業務全体を貫くテーマが提案されているか (イ) 「SUPER LOCAL 高知家」のコンセプトが効果的に活用されているか (ウ) 関西戦略で展開する各分野の活動と連動し、プロモーション活動等において最大限の相乗効果を発揮させる内容となっているか (エ) 「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」や万博の自治体催事との連動ができているか。 (オ) 一過性のプロモーションに留まらず、委託期間後も含めた先を見据えた効果的な内容となっているか ウ 本委託業務及び高知県の地域活性化に対する思いや熱意を盛り込まれているか
	30	②K P I (KeyPerformanceIndicator：定量指標) 効果的なK P Iを設定し、達成し得るための効果的なプランとなっているか
(2) P Rツール制作	50	① ロゴマークは意味合い、考え方が示されているか ② ロゴマークは「SUPER LOCAL 高知家」のイメージに合い、世間に周知されやすく、見る人をひきつけるデザインになっているか ③ P Rツールは本委託業務のほか、他部局（観光、農業、林業、水産業、商工業、移住等）や民間事業者の活用も念頭に置き、使いやすいデザインになっているか ④ 効果的な情報発信ができる活用方法とタイミングを工夫し、制作スケジュールが示されているか ⑤ 仕様書に定めるP Rツールに加えて、その他のP Rツールを提案する場合は、その効果的な活用方法が示されているか

<p>(3) 特設サイト制作及び運用</p>	<p>50</p>	<p>① 閲覧者が高知県の魅力を感じることができ、ユーザビリティにも留意した効果的なデザイン案、構成、機能が具体的に示されているか ② ポータルサイトとして最大限の効果を発揮するべく、各分野で制作しているサイトとの連動やタイムリーな記事掲載、また、SEO 対策などの閲覧数の増加に向けた工夫や構成が示されているか ③ 効果的な情報発信が可能となるタイミングや内容を工夫し、制作スケジュールと考え方が示されているか</p>
<p>(4) PR企画とメディアへのプロモート活動</p>	<p>70</p>	<p>① 各企画について、ねらい（意図）とポイント、実施タイミング、具体的な内容やパブリシティ露出に向けたメディアプロモート手法について明記するとともに、企画ごとのKPIを設定し、提案されているか ② 応援したい思いのある方の参加型の企画や「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」や「万博の自治体催事」等への集客につながる企画が効果的に提案されているか ③ メディアコンテンツ（広告等）を提案する場合は、具体的な媒体、タイミング、媒体ごとのボリューム、訴求方法、情報到達人数等、効果的に発信されるプランが作成されているか ④ PR企画の実施スケジュールについて、それぞれ及び全体として効果的なスケジュールが示されているか</p>
<p>(5) 実施計画</p>	<p>30</p>	<p>本事業の目的を達成するために、各取組のスケジュールの連動などといった点で、全体計画として効果的なものとなっているか</p>
<p>(6) 実施体制</p>	<p>20</p>	<p>① 事業の実施体制は、本事業の実施に対し適切なものであるか ② 業務に応じた専門スタッフなど必要な人材が配置されるなど、柔軟かつ円滑に業務を遂行できる体制となっているか</p>
<p>(7) 過去の実績</p>	<p>10</p>	<p>過去の実績は、本事業の実施に対し十分な効果が期待できるものであるか</p>
<p>(8) 経費見積</p>	<p>10</p>	<p>① 事業に要する経費は、積算内訳が明確にされ、適切なものとなっているか ② 工夫により費用対効果が高い提案となっているか</p>